

実用化事例	オリジナル立体加工布を用いた衣服 ～フリーストールの開発～
--------------	--

【相手先企業】	アトリエケイコ
----------------	---------

【開発の背景・経緯】

平成 19 年度、対象企業との共同研究において、獣毛素材繊維へ様々な立体的形状を付与させながら同時に染色する形状記憶染色加工技術を開発しました。

この技術は当所の持つ基本的シーズを応用・発展させたものです。従来薬剤の使用が不可欠とされてきましたが、本手法を用いることにより、特殊な薬剤や設備を必要とせず、半永久的に形状記憶させることが可能となります。また布そのものからデザインできるため、よりオリジナリティの高い自社製品の開発が可能となりました。

平成 20 年度には「獣毛素材繊維への染色加工方法及びその加工品」で特許を共同出願しております。

【フリーストールの特徴】

形状記憶加工させた布に複数の開口部をもうけることで、1枚の布が何通りにも着こなせるデザインとなり、スカーフ、ストール、ボレロとして着用できます。

布にシワ、絞り、プリーツ形状といった立体的デザイン加工を施すと、ニットのように伸縮するため、衣服を構成する布の自由度が高くなり、着用する側の体型を選びません。また着脱も容易にできるため、体が自由にならない人でもファッション性の高いおしゃれが楽しめるようになります。

本年度、「いばらきデザインセレクション 2009」で対象企業が本製品により『知事選定』を受けました。また、公設繊維関連試験研究機関の試作品・指導作品が応募対象となる「第 47 回 全国繊維技術交流プラザ」では『優秀賞』を受賞しました。



「いばらきデザインセレクション 2009」展示会



着用例 (販売予定価格 15,000 円～)

基礎となった事業	平成 19 年度 オンリーワン技術開発支援事業（共同研究） テーマ名「形状記憶染色加工によるオリジナル製品の試作」
-----------------	--

現在の担当部門	細技術部門 部門長 篠塚 雅子 主任 本庄 恵美 tel : 0296-33-4154
----------------	--